

問 村の地域医療充実に必要なか

答 医療圏や市町村間の広域連携など



おの な み え こ 議員
大名 美恵子

問 村立東海病院における地域医療への対応や課題は何か。

答 予防医療を通じた健康意識向上や健康管理への貢献、骨関節疾患に対応した整形外科手術治療、地域包括ケア病棟での在宅復帰支援、通所リハビリテーションによる退院後の継続支援のほか、訪問看護も開始した。

問 東海病院の充実と同時に村行政に協力をいただける医師や病院



東海病院で開催された吉村医師による「第13回健康公開講座」の様子

答 確保をどう考えるか。安心できる地域医療体制の構築が求められていることは認識している。

地域全体における医師の確保など、充実した地域医療の実現は、市町村単独では大変難しい。医療圏や市町村間の広域連携や協体制による対応が必要と考える。地域の医師のほか、県や近隣自治体、医師会、関係機関等で構成される各協議体に参加し、医療体制の構築に寄与できるように努める。

委員会レポート

総務
委員会

熊本市・菊陽町を視察しました

総務委員会では、1月27日、28日に行政視察のため熊本県熊本市と菊陽町を訪問しました。

①熊本市「熊本市公式LINEの市民通報機能」

熊本市では、公式LINEでインフラ（道路等）の不具合を地図や写真を添付し通報する制度を取り入れています。現場確認の効率化や通報の手軽さがある一方で、通報後の体制整備も重要であることを確認してきました。

②菊陽町「光の森防災広場と防災の取り組み」

菊陽町光の森防災広場は、防災備蓄棟やシャワー室が備えられた避難室などが整備されました。防災備蓄棟には支援物資の整理のためにフォークリフトや可動式の棚が整備され、有事の際の対応が考えられていました。



菊陽町防災センターで防災の取り組みについて説明を受ける委員